看護の共通技術　フィジカルアセスメント（血圧測定）

ワークシート

**１．血圧測定の実際（基礎知識編）**

①血圧とは何を意味しているか答えよう。

解答：血液が血管を流れる際，血管壁にかかる圧（動脈圧）を意味する。

②血圧を測定する目的を答えよう。

解答：血管が動脈血管内壁に及ぼす圧力から心臓と血管の状態を推測する。

③循環動態は，さまざまな要因によって常に変動している。血圧に影響を与える要因とその根拠についてまとめよう。

【事例１】午前10時の血圧の測定値は120/60mmHgであった。食直後0時30分に測定したところ，130/62mmＨgであった。循環動態が変化した根拠と正しい測定値を得るための対処法を考え記入欄へまとめよう。

模範解答例

食事により代謝が亢進したことにより，収縮期血圧が10mmHg上昇したと考える。食後，30分程度

安静を促し，再度測定することで正確な値が得られると予測する。

【事例２】〇月〇日　受けもち患者の病室を訪室した。患者は臥床した状態で読書をしていたため，そのままの体位で血圧を測定したところ146/90mmHgであった。翌日，同じ時間帯に患者の病室を訪室したところ，患者は椅子に座りテレビを見ていた。そのまま血圧を測定したら110/70mmHgであった。循環動態が変化した根拠と正しい測定値を得るための対処法を考え記入欄へまとめよう。

模範解答例

〇月〇日の翌日に座位で血圧測定を行ったところ測定値が低くなった。その根拠とは，重力の影響に

より血液量の配分変化を起こしたため，前日より血圧値が低くなったと考える。収縮期血圧は臥位が

最も高く，座位，立位の順に低くなるため，変動を少なくするため安静臥床で測定するとよかった。

**２．血圧測定の実際（技術編）**

①非観血的血圧測定法について要点を整理しよう。

間接法(非観血的血圧測定法)とは：コンパクトな血圧計を用いて非観血的に血圧を測定する方法。

　間接法は測定方法によって区分けすることができる

【触診法】（ｱ　橈骨　　）動脈の脈拍を触知しながら上腕動脈を圧迫し，初めて脈拍が触

れなくなる時点（ｲ　最高血圧）を読み取る方法。

【聴診法】上腕動脈に当てた聴診器で血管音または（ｳ　コロトコフ）音を聞く。圧を徐々

に緩めながら最初に音が聞こえ始めた時点（ｴ　最高）血圧を（ォ 第１点）と

し，音が聴こえなくなる時点（ｶ　最低）血圧を（ｷ 第５点）としその値を読む。

★演習１：コロトコフ音を聞いてみよう★

　　コロトコフ音の聞こえ始めをスワンの第1点といい，音が聞こえなくなるところを第5点とする。

　まれに，血管の弾性などの条件によっては０mmHgまで音が聞こえる場合もあります。

②測定部位：通常は上腕動脈で測定するが，以下に該当する腕での測定を極力さける必要がある理由とは何だと考えますか。その理由を記入しよう。

|  |  |
| --- | --- |
| 該当する腕 | 理由　模範解答例 |
| 輸液中 | ・圧迫により，一時的に血流が遮断されて投与量が変化するため。  ・血液の逆流によるトラブルが増加するため。 |
| 血液透析で内シャントがある | ・圧迫により，シャントが閉塞する危険性があるため。 |
| 乳がん手術後 | ・圧迫により，リンパのうっ滞を引き起こす危険性があるため。 |

【事例３】臨地実習中，受けもち患者様が脳梗塞により右手に不全麻痺があった場合，どちらの腕で血圧測定をするとよいか。右腕・左腕か適切な腕を記入しよう。

解答：　左腕

<授業で大切だと感じた内容を記入しておこう>

　両上肢で測定できない場合は，足首に上腕用マンシェットを巻いて後脛骨動脈や足背動脈で

測定する。大腿用マンシェットを大腿に巻いて，膝窩動脈で測定する。

③マンシェントの幅が基準値より狭いといけない根拠とは何か。また，その場合，血圧値は高くなるか低くなるかを答えよう。

模範解答例　血管を圧迫する距離が短くなるため，血流を止めるために，より高い圧が必要となる。

そのため，実際よりも高く測定される。

**３．血圧測定方法と留意点**

①血圧測定時の留意点について要点を整理しよう。

* マンシェットを適切な位置に巻く。マンシェット内部にある（ｱ ゴム嚢の中心　　　）に上腕動脈がくるように巻く。

　　　解説補足：マンシェットのふくらみを均等にするため。

* 上腕動脈はどこを走行しているか説明しよう。

模範解答例　上腕動脈は上腕二頭筋の内側を走行しつつ，徐々に中央前面に近づき，肘の位置では

中央よりやや内側を走行している。

* マンシェントの測定部位の高さは，（ｲ　　心臓と同じ　　　　　）高さにする。
* 腕を心臓より高くした場合の血圧値は高くなるか低くなるかを答えよう。

解答：低くなる

* マンシェットの下端と肘窩との間は（ｳ　２～３　）㎝空ける。きつさの目安は指が（ｴ　　２　）本入る程度とする。
* マンシェットをきつく締めすぎた場合，測定値が低くなる根拠とは何か記入しよう。

模範解答例　加圧前から血管を圧迫していることから，ゴム嚢への圧迫が少なくても血流が止まる

ため，値は低くなる。

**４．正確な測定値を得るためのコツを映像で確認しよう。**

血圧測定方法に関する学習支援動画（13分）を視聴する。

**５．これまでの学習内容を踏まえ， 看護師が患者の健康状態を正確に判断するために，どのような看護技術が必要であると考えますか。自分の考えをまとめよう。**

適応能力ｙ

模範解答例

観察技術やコミュニケーション技法を使う事

で対象の健康状態を全人的に評価することが

できる。

しかし，それだけでは，正確さに欠ける。

そこで，問診で得た情報の裏付けや，病気や症状の状態の目安を付ける意味で正しいバイタルサイン測定技術が必要になる。

免疫力

環境因子

テキスト が含まれている画像

自動的に生成された説明

**６．【練習問題】以下の項目について血圧の測定値は高くなるか低くなるか，正しい方に〇をつけよう。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 状況設定 | 高くなる | 低くなる | 状況設定 | 高くなる | 低くなる |
| 腕の高さが心臓より  高い場合 |  | 〇 | 腕の高さが心臓より  低い場合 | 〇 |  |
| マンショットの  きつさが緩い場合 | 〇 |  | マンショットの  きつさがきつい場合 |  | 〇 |
| 気温が高い場合 |  | 〇 | 気温が低い場合 | 〇 |  |
| 食後 | 〇 |  | 入浴後 |  | 〇 |
| 運動後 | 〇 |  | 飲酒後（一時的） |  | 〇 |

**７．本日の授業を振り返り，該当する欄に一つ〇をつけよう。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | A | B | C |
| 血圧に影響を及ぼす因子について理解できた。 | 血圧に影響を及ぼす因子は，一定の範囲内で変動する生理的変動や，測定時の手技により変動することが理解できた。 | 血圧に影響を及ぼす主な因子（食事・気温・運動・体位・喫煙や飲酒・精神的ストレス）について三つ以上理解できた。 | 血圧に影響を及ぼす因子について理解が不十分であった。 |
|  |  |  |
| 血圧測定時，正確かつ安全に測定できた。 | 科学的根拠を踏まえ安全に測定するための方法について思考し，血圧の正確な測定値を得ることができた。 | 血圧の正確な測定値を得るための手技を理解し，その方法は実践できた。 | 血圧測定の流れが理解できておらず，正確な値が得られなかった。 |
|  |  |  |